

木の会だより

木の会 HP PC アドレス <http://kinocai.web.fc2.com/>
携帯アドレス <http://kinokai.bbs.fc2.com/>

☆ 例会日程 ☆

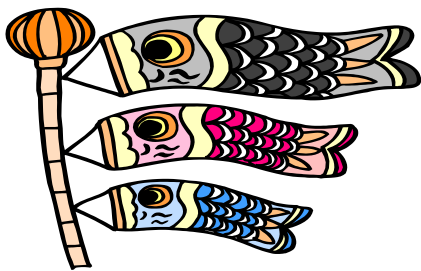
4月 担当2班

- 5日…講座室
- 12日…講座室 木の会総会
- 19日…講座室
- 26日…講座室 学習会打ち合わせ
ろう者と話そう！



5月 担当1班

- 3日…祝日の為、例会はお休みです
- 10日…講座室 (役員会)
- 17日…講座室
- 24日…講座室
- 31日…講座室 学習会打ち合わせ
ろう者と話そう！



☆ 行事予定 ☆



「木の会」定期総会

日時 4月12日 木曜日 午後7:00~
場所 南流山センター 講座室



流山市

★行事に参加された方の感想です★

障害を理解する講演会・パート1

1月21日(土)東深井福社会館において、「見えない聞こえない生活ってどんなこと」と題して元千葉県立盲学校校長伊藤和夫さんから視覚障害について、デフ協会榎すみ子さんから聴覚障害についてお話がありました。

聴覚障害といっても人によって聞こえが違いうように、視覚障害も障害状況(見え方)に個人差があり、失明時期による心理の違いはあるものの障害受容まで苦悩・孤独感、様々なショックや葛藤を感じ、再起へと繋げる為には先輩障害者との交流と支援が大事だそうです。

榎さんのお話では、町会の行事に参加しても通訳がないので行事参加を遠慮してしまうこと、スーパーでタイムセール案内アナウンスの例などを通して、地域での手話の広がりを望んでいることがとても印象に残りました。

視覚も聴覚も障害に基づく困難をお互いに知ることで支援が広がります。私達はサークル員として地元の方々に理解の種を蒔いていく役目があるのだと改めて思いました。これからは他の障害について講演会が催されるそうです。また参加したいと思います。

『三歩進んで二歩下がり』より



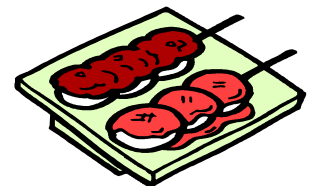
2月12日「笑草会」の寄席に行ってきました(^o^)

木の会のKさんは3年前から、手話落語研究会「笑草会」で手話落語を勉強されています。2月12日に寄席があるというので、木の会のMさん、KさんとデフのAさん、Kさんと一緒に応援に行ってきました。

個性あふれる笑草会のみなさん、演目も盛り沢山で、マジック、二人羽織、休憩含め3時間、楽しく鑑賞してきました。Kさんの演目は「初天神」子どもが団子のみつを舐める仕草は、とても面白かったです。

噺の中に登場人物が複数出てくると表情や体の向きなど動きを工夫し手話表現していました。

道具は扇子と手ぬぐいだけ、でもいろんな表現が出来るんですね。



木の会恒例のボーリング大会に久しぶりに参加しました

総勢 20 名のにぎやかな大会となりました。実力を発揮できた人、できなかった人いろいろですが、体を動かし、皆が楽しめたと思います。

最後の順位発表では、手作りのメダルと全員への参加賞もあり楽しく終わることができました。

レクレーション系の K さん M さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。



OK

デフ協主催石岡バス旅行 3/18

当日は、朝から肌寒い天気でした。それでもバスの座席に付く私達は皆、心うきうきだったと思います。往復とも、番号札で座席が決まり、普段は挨拶だけしかしなかった他のサークルの人と、ゆっくり会話することが出来たのは嬉しいことでした。バスは順調に走り、「いちご園」に着き、イチゴ狩りです。茅葺き民家も見学、説明を受け、会員からは、その手入れの大変さや維持費のことなど質問が出ました。その後石岡市内に移動して、昼食は『寿司屋』だと聞いていたので、「寿司」が出てくるものと思っていましたら、普通の幕の内弁当でして、同席した人達と愚痴をこぼしながらも、賑やかに頂きました。中には、ビールを注文する人がいて、リラックスマードでした。



昼食後、石岡市内の登録文化財をボランティアガイドさんが案内して下さいました。順番に手話通訳を担当するものの、下手だからと尻ごみする会員にも、「良い経験だからやって」と、デフ会員から言われ、一生懸命に通訳していました。通訳する方も、それを読み取ろうとするろう者も、互いに首をかしげながらも、うなずいたり、「？」っていう顔をしていたり、通じないことを申し訳なく思いながらも、笑ってしまう光景がありました。帰りは、「あみプレミアム・アウトレット」で、班編成はあったものの、皆、好き勝手に歩き回っていました。手話は下手でも、顔で通じるものだと実感したバス旅行でした。

<M>



★木の会には、手話以外にも様々な活動をされている方がいらっしゃいます。
茶道も嗜むT. Iさんの紹介です。今年1月の初めての例会の時にサークル参加のみなさん
にお茶と京菓子で、もてなしてくれました。今回は、マラソンの話です(^o^)

2012東京マラソンに参加して

東京マラソンも今回で、6回目。

毎年応募をしましたが、5回まですべて、落選。

今回は、どうかな?と思いつつ2011年8月31日の午後4時に申し込みをしました。

マラソンの申し込み期間は、8月1日から8月31日(午後5時)までです。

抽選の結果はメールで、10月12日に届きます。

当日の朝、メールを確認して、当選で、驚き、結果を友達に連絡しましたが、
友達は、すべて落選。

でも、会社のランニングメンバーは、4人も当選!!

偶然で、あるものですね。

東京マラソンは、35000人が、参加して、走る大規模な大会です。

オリンピック選考レースにもなっており、賞金も出ます。

1位が800万円、2位が、400万円、3位200万円です。

制限時間も長く7時間です。

ゆっくり走って、途中歩いても、完走できる時間。

なので、参加者の幅も広くお祭り気分でも、参加が十分可能です。

参加に興味のある方は、ご連絡ください(笑)



☞ ここで、簡単にマラソンについて、雑学

第一回のオリンピックは1896年に「アテネ」で行われていました。

しかし、アテネでは2400年前に戦争が起きていたのです。

この戦いはアテネの町「マラトン」で起きたことから「マラトンの戦い」と名づけられます。

襲い掛かってきたペルシャ軍を撃退したアテネ軍は、勝利の報告を兵隊さんが走って伝えた
そうです。しかし、アテネ城の前で勝利を告げてから死んでしまうのです。

この歴史を知った言語学者が「マラトン」の名前を取り「マラソン」としたそうです。

マラソンの距離(42.195キロ)は凄く中途半端ですよ。

元々、マラソンの距離は40キロに設定されていましたが、

第8回のパリ大会(1924年)から、今の距離である「42.195キロ」に正式決定されました。

このように中途半端な距離になったのは、イギリスの王妃「アレキサンドラ」という人の
「わがまま」からだそうです。

それは、1908年に行われた第4回ロンドンオリンピックでの事です。

本来ならばスタートがウィンザー宮殿で、ゴールがシェファードブッシュ競技場の予定でした。

しかし、イギリス王妃「アレキサンドラ」は「スタートはウィンザー宮殿の庭から、ゴールはシェファードブッシュ競技場のロイヤルボックス前にして」と細かく注文を言いつけるのです。

王妃のわがままを了承した結果、マラソンの距離が42.195キロになってしまったのです。

正式に42.195キロの決まったのは、第8回オリンピックからだそうです。

では、話を戻して、東京マラソン当日に。

朝は、5時に起きて、電車でスタート地点の新宿に、向かいました。

スタートは、9時10分。

荷物を預けて、スタートラインに向かいます。

スタートもAからKグループに分かれています。

グループは、申告タイム順です。

いよいよスタート。天気は、曇り気温は10℃ほど、まさにマラソン日和です。

沿道には、たくさんの応援の人。

ボランティアのスタッフも充実していて、手際が良かったです。

給水は、水とスポーツドリンク、給食はあんぱん、バナナ、人形焼、レーズン、などでした。

途中、聴覚と書いてあるTシャツを着たスタッフもいました。

多分通訳等のボランティアだと思います。

スタッフのお陰で、楽しく完走することができました。

完走するとゴールで、メダルを首にかけてもらいます。

重みのある立派なメダルです。

また、来年も応募する予定です。

マラソンを始めたら、是非、参加して、東京都内を駆け抜けましょう。

お待ちしております。



T. I

編集後記

今年度、最後の木の会だよりになりました(^^)v

これからもより親しみやすい紙面づくり目指して頑張ります。

原稿を引き受けて下さった皆さん、ご協力ありがとうございました。

